

設置構想中

下関市立大学 大学院

地域サステナビリティ学研究科 (仮称)

博士後期課程 地域サステナビリティ学専攻

2027年度 4月
設置予定



2026年度 から 入学金・授業料 の 無償化実施

地域社会が直面する課題解決を目指し
持続可能な社会を描ける人材に

経済学・経営学の観点から、 全ての人が安心して心豊かに暮らせる 持続的な地域を実現する研究

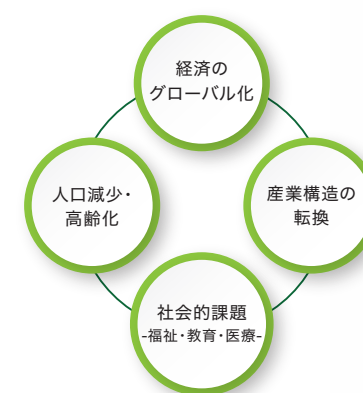
設置の理念

人口減少と少子高齢化に伴い、地方都市においては、地域の持続性を揺るがす深刻な局面を迎えつつある。地域社会の構造的課題に対して科学的・実践的アプローチに基づく政策形成と人材育成を担う新たな教育研究の枠組みを構築するため、本研究科を設置する。

地域・社会の構造的課題

科学的・実践的アプローチ

持続可能な地域の未来



地域経済に関する諸理論と統計・指標を用い、歴史・文化や政策も踏まえて総合的に分析

福祉・教育・医療などヒューマンサービス分野を理解し、現代社会の課題を分析

さまざまなデータ分析方法を用いて、地域の現状・課題を分析



養成する人材像

経済学・経営学分野の高度な専門的知識と、インクルーシブな地域を実現しようとするヒューマンサービスのパラダイムを融合させ、地域に関する課題を責任感を持って理論的あるいは実践的に深く探求することのできる人材を養成し、それを通じて地域の持続可能な発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

アドミッションポリシー

本研究科の教育研究上の目的を踏まえ、入学者受入方針を以下のとおり定める。

1. 本研究科が掲げる教育研究上の目的に共感し、地域の持続可能な発展に貢献しようとする意欲を有すること。
2. 修士相当の基礎学力・論理的思考力・分析力を有し、適切な問題設定を行い、自立的かつ継続的に研究を遂行し得る一定の能力を備えていること。
3. 経済学・経営学や、包摂的な教育・人的資本形成に関する分野に深い関心を持ち、同分野の知識を身につけようとする強い意欲を有すること。
4. 優れたコミュニケーション能力と健全な倫理観を持ち、多様性を包摂する社会形成の重要性に十分な理解を有すること。

カリキュラムマップ

高度な専門的知識を得て 自らの研究領域へ

1年次に地域や社会、企業経営などについて幅広い知見を得て、2年次からの研究に活かしていきます。

区分		科目名	配当年次	
共通科目		地域サステイナビリティ学概論	1前	
		企業経営サステイナビリティ学概論	1前	
専門基礎科目	ヒューマンサービス	ヒューマンサービスリソースマネジメント論研究	1前・後	
		ヒューマンサービスにおける教育資源論研究	1前・後	
	経済・経営	現代経済学研究	1前・後	
		金融経済論研究	1前・後	
		マーケティング理論研究	1前・後	
		地域産業振興研究	1前・後	
		公共・都市政策研究	1前・後	
		地域経済学研究	1前・後	
		専門応用科目	地域ヒューマンサービスデータ分析研究論	1後
			地域社会経済データ分析研究論	1後
	地域計量経済分析研究論	1後		
研究指導科目		特別研究Ⅰ	1通	
		特別研究Ⅱ	2通	
		特別研究Ⅲ	3通	

修了後の 進路

- ▶ 自治体・企業・団体の経営・企画にかかわる方
- ▶ 教師・公務なども含めた、広い意味での対人援助にかかわる方
- ▶ これらの分野の人材育成にかかわる方



■ 概要

大学名称	下関市立大学 大学院	開設年度	2027年度	収容定員	15人
研究科名称	地域サステナビリティ学研究科(仮称)	修業年限	3年	学位の分野	経済学関係
専攻名称	地域サステナビリティ学専攻(仮称)	学位名称	博士(学術)		
課程名称	博士後期課程	入学定員	5人		

■ 競合大学

公立小松大学	サステナブルシステム科学研究科	岡山大学	社会文化科学研究科 社会文化学専攻
法政大学	公共政策研究科サステナビリティ学専攻	広島大学	人間社会科学研究科 人文社会科学専攻
宇都宮大学	地域創生科学研究科先端融合科学専攻		

■ 学納金

入学金	授業料	合計	検定料	保険料(3年分)	その他
0円	0円	0円	30,000円	3,120円	2026年度から入学金及び授業料の無償化(全額免除)を実施。 ただし、修了できないなど一定の要件を満たさない場合には、負担が生じることがあります。

■ アクセス



- JR下関駅から** サンデンバス3番のりば(約20分乗車)、「山の田」バス停下車徒歩4分、「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分
サンデンバス5番のりば(約20分乗車)、「山の田」バス停下車徒歩4分
- JR幡生駅から** 徒歩約20分
- JR新下関駅(新幹線・東口)から** サンデンバス1番のりば(約15分乗車)、「川中豊町線」に乗り、「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分
タクシー利用の場合約10分